

広報

北アルプス展望の里・花とハーブの里・信州あづみ野池田町

ただいま★
いけだまち

小さな町で大きな幸せ見つけよう



池田町
町制110周年
合併70周年

絆深まる70年、未来へつなぐ110年



Azumino-Ikeda

令和8年
2026

1

No.711



希望の光

撮影者：原井 秀雄 様

撮影日：令和7年10月24日

撮影場所：町営バス広津線 平出入口バス停付近

コメント：私の大好きな雲海スポットで日の出を見ながら、新年は世の中での争いごとが無くなり平穏になれば良いなと思いました。



広報いけだの表紙写真募集中
応募方法など詳しくは、町ホームページ
(左のQRコード)をご確認ください。

CONTENTS 主な内容

新年のご挨拶	2
町が主導して新農業法人がリスタートします	3
義務教育のあり方検討委員会 報告(上)	6

「町民の対話と寛容が未来をつくる」

池田町長 矢口 稔

令和八年の年頭を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。吐く息が白く立ちのぼり、田畑の土がきゅつと締まる冬の季節を迎えています。陽が差すと屋根の霜がきらりと光り、目前にそびえる北アルプスは静かに雪を抱く姿を見えています。池田町の冬景色は、忙しさに飲み込まれそうな心をそと整えてくれるように感じます。日頃から町政に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

◆節目の年を終えて

昨年は、町制施行百十周年・合併七十周年という節目の年でした。記念式典および関連事業は、町民の皆さまのご支援により無事に終了し、歴史の重みと未来への責務を確かに胸に刻む機会となりました。

◆干支「午」に寄せる思い

本年の干支は「午（うま）」です。古くから馬は、人を前に運び、挑戦と勢いを象徴する存在と語られてきました。立ち止まるべきときには落ち着いて立ち止まり、走るべきときにはためらわず駆け抜ける。その柔軟さと力強さを池田町の歩みに重ね、取り組みを進めてまいります。

◆「対話」から広がる町づくり

昨年一年間を通して実施した「町長室へようこそ」には、多くの町民の皆さまにお越しいただきました。立場の



違いがあっても、町を想う気持ちは共通していることを実感しました。また、秋には中学三年生からの提案も受け入れ「もつと池田を好きになれる仕掛けがほしい」という熱い思いは今も胸に残っています。本年は、その声を施策として具体的に形にしていきたいと思います。

◆子育て環境のさらなる充実へ

子育て支援の充実も着実に進みます。交流センターの隣の「かえて広場」には誰もが楽しめる大型遊具がお目見えします。また、新しい民間こども園が開園し、家庭の状況や希望に応じた選択肢が広がります。新たな公園や園舎に響く子どもたちの笑い声は、町の活力そのものです。その力を信じて「こどもがまんなか」として歩んでまいります。

◆合言葉は「ただいま★いけだまち」

本年も、池田町が掲げる合言葉は「ただいま★いけだまち」です。日々の暮らしでも、遠くにいても、移り住んでも、久しぶりに帰ってきてても。「ただいま」と言えば「おかえり」が返ってくる町でありたい。誰をも排除せず、誰に対しても扉を閉ざさず、温かく迎え入れる「おたがいさま（共助）」の寛容さを町づくりの中心に据えて進んでまいります。

◆ともに前へ

人口減少や農業の担い手確保、商工業の振興、鳥獣害対策、公共交通、価値観の多様化など、私たちが向き合う課題は決して少なくありません。しかし、守ることと変えることを対立させるのではなく、町民の皆さまとともに考え、迷い、選り、前へ進む姿勢こそが池田町の力になると信じています。対話を重ねることを恐れず、丁寧な町政に努めてまいります。

◆結びに

皆さまの一年が健やかで、確かな希望が胸に灯る年となりますよう心より祈念申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和八年 元旦

町が主導して新農業法人がリスタートします

10月28日開催の信州池田アグリ株式会社（以下、池田アグリという。）臨時株主総会にて、町長が正式に代表取締役役に就任しました。今回、会社全体株式の過半数以上を町が保有することで、町長の代表取締役就任が可能となりました。今後はできることから営農活動を始め、最終的には農家の皆さんのお困りごとと解決のお手伝いができるよう事業展開を目指します。

（１）池田アグリが直近で行っていくこと「池田町農業を支える３本の矢」

【第１の矢】農業全般の困ったことに対応できる会社

- ・町の皆さんから農業全般の困りごとを聞き取る中で、役場業務では解決が難しい案件のうち、池田アグリでできるものがあれば取り組む（例：事務代行）

【第２の矢】卸や小売り等の出口戦略

- ・ＪＡや市場流通等で扱ってもらえなかった農産物や加工品の卸売り事業の展開（例：ガーデンハックルベリー販売、学校給食への農産物納品）

【第３の矢】農業にチャレンジする方の支援・創出

- ・ＵＩＪターン者の農業参加サポート（草刈隊の結成・農ある暮らしのサポート）

（２）長期的に取り組んでいきたい事業

- ・担い手不在等の農地について営農や保全管理を実施
- ・都市と農村の交流事業（農業体験ツアーの窓口機能）
- ・農業人材バンク、農機バンク的機能を展開
- ・社口原農地の営農、保全管理（令和７・８年度は草刈り、緑肥等による地力回復、耕起等を中心）実施

これらをまとめて

「農を支え、人を育て、町を豊かにする」これが池田アグリの姿です。

★池田の農を、みんなの誇りに★



「町民が主役」の会社です。

町の農業をみんなで盛り上げていきましょう！



【問合せ先】信州池田アグリ事務局 Tel（６２）３１２７（役場振興課内）



池田町
町制110周年
合併70周年

絆深まる70年、未来へつなぐ110年

町制施行110周年・合併70周年記念式典を開催

令和7年、池田町は大正4年に旧池田町村が池田町となってから110年、昭和30年に旧池田町と会染村が合併し新しい池田町が誕生してから70年の節目の年を迎え、その記念の年をお祝いするため、11月8日に記念式典を挙行了しました。当日は高瀬中の生徒による意見発表や、長野県警察音楽隊によるコンサート等で式典に花を添えました。

また、功績者表彰技能功労者褒賞式典、第35回交通安全・防犯町民大会啓発セミナー等のイベントを同日開催し、多くの方に足を運んでいただきました。

池田町をよりよくするために発表いただいた高瀬中学生の意見について、内容を紹介します。

中学生からの意見発表

今日はこの場をお借りして、池田町の未来について考えていることをお話しします。まず池田町の課題は若い人の流出が激しいことだと考えました。皆さんは、「若者の人口流出」という言葉を聞いたことがありますか。これは、若い人たちが進学や就職をきっかけに町を離れ、そのまま戻ってこなくなることを言います。今、多くの地域でこの問題が進んでおり、池田町でも同じような問題を抱えています。



アンケートの結果から

実際に私のクラスで「将来、池田町に住みたいと思うか」というアンケートを取ってみました。結果は、住みたくない人が26人中18人でした。

理由は、「仕事や進学先が少ない」「交通が不便」「遊ぶ場所があまりない」などの声が多くありました。

また、高瀬中学校の先生がこんな話をしてくれました。「本当は池田町に引っ越そうと思っていたが、住宅が見つからなかった。隣町にいい住宅があったので、そちらにし

将来も住みたいと思わない人	
<p>将来、池田以外の所に住みたい店が少ない、遊べる所がない。なにもない、不便、将来のことを考えて見たときに、大企業などが就職場所、他の所にまざるものがない</p>	
田舎すぎる	住みたくない 18人
不便	住みたい 1人
家賃が高い	わからない 7人
(26人中)	
もっとお店欲しい	遊びたいところがない
ペットショップ	靴とかの専門店がない
賑やかじゃない	スニダンとか欲しい
漫画喫茶	
アニメイトほしい	
映画館	

▲中学生のアンケート

た」私はこの話を聞いて、町の魅力だけでなく、住む場所の少なさも、人口が減る理由の一つではないかと思いました。

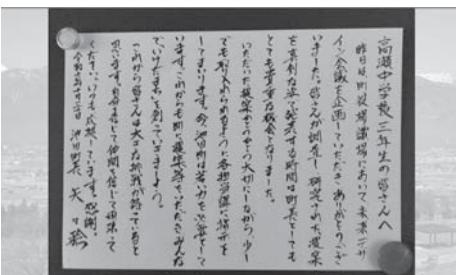
町へのプレゼン

そして先日、社会科と国語科の授業で行った「町をより良くするために」というテーマのプレゼンを行い、町長や教育長にも聞いていただきました。ここでは「バスの本数を増やすのはどうか」、「河川敷を整備するのはどうか」、「自然を活かしたキャンプ場をつくるのはどうか」、「大かえでまでのシャトルバスを出すのはどうか」など様々な要望を伝えました。

町長からの手紙

その授業が終わった後、町長からこんな手紙をいただきました。「いただいた提案をひとつひとつ大切にしながら、少しでも取り入れられるように各担当課に指示をしてまいります」

このように若い世代の意見を町の方々がしっかり受け止めて下さっていることは、とても心強いことだと思います。



中学生の私たちができること

このような経験を通して、池田町の課題は若い人が都会に行ったまま帰ってこず、人口が減少していることだと考えているので、町の良さを知ったり町を好きになって、もっとこの町に住み続けたい、帰りたいと思ってもらうために新しい観光客呼び込むことだけではなく、住民が何回も行きたくなるようなイベントや、場所も大切だと思いました。町を好きになるためにも自分が意見を述べたり、こうしてほしいという要望は積極的に考え伝えることができると思っています。

私は池田町の外に住んでいる知り合いや友達に池田町のいいところ、観光名所を教えたりすることや、池田町の商店街で買い物をするのが池田町をより良くするために、そして、池田町の住民の一人

としてできることだと思いました。なぜなら、観光に来てもらうことで「ついで」として色んなお店や場所に周ってもらえたり、買い物をするればお店の人の役に立てるからです。

「どうしたらもっと町の良さを知ってもらったり、好きになってもらえるのか。池田町に帰ってきたいと思ってもらうには町として何が足りないのか」を私達中学生も考え続けたいです。

高瀬中3年1組

荻窪 友美さん
中村 奏汰さん

塩島 一花さん
丸山 諒太さん（順不同）



【問合せ先】

総務課 企画係

TEL (62) 3131



もしもの時に役に立つ！

池田町

LINE公式アカウント

LINEで
友だち追加



ID @shinsyuikeda

池田町メール配信サービスにご登録ください



ご登録いただくと気象・地震・防災・防犯・有害鳥獣などの情報が携帯電話やパソコンに送信されます。

◀登録は
こちらから

こちらのQRコードを読み取り、空メールをお送りください。QRコードの読取ができない方は「t-nagano-ikeda@sg-p.jp」宛に空メールをお送りください。

【問合せ先】総務課 総務係 TEL 62-3131

義務教育のあり方検討委員会 報告(上)

今後の義務教育のあり方について検討委員会を設置し、協議を続けています。

設置目的

全国的に少子化が進行する中、池田町でも小中学校の児童生徒数の急激な減少が続いています。

池田町では第二次教育大綱を据えて7年目を迎え、「こどもがみんなか」を合言葉に保小中15年プランを掲げ、子どもの主体性を大切にしたい学校づくりを進めています。少子化を見据え、地域に根ざした池田町らしい学校が今後も展開され、将来にわたり子どもたちが主体的に学ぶことができるよう、「これからの時代の教育に対応したよりよい教育環境」を考えるため、「義務教育のあり方検討委員会」を設置しました。

検討委員

各学校・保育園保護者、各校園運営協議会、自治会協議会、学校職員、町福祉関係者それぞれの代表と有識者および公募による委員で構成



委員会開催経緯

令和6年9月から令和7年11月まで計8回を開催(継続中)

現在の学校のよさと課題

第2回と第3回の委員会では、現在の小中学校のよさと課題を確認しました。

①よさ(抜粋)

- ・ 意欲的に授業に取り組んでいる
- ・ 学習集団としてのまとまりがある
- ・ 主体的に考える学習をしている
- ・ 子どもが作る行事になっている
- ・ 保育園、小中学校の連携をとって進めている

- ・ ICTの環境が充実している
- ・ 地域とのつながりが大切にされている

- ・ 中間教室が設置されるなど、多様な子どもへの対応を図っている
- ・ 異学年間の交流が行われている

②課題(抜粋)

- ・ 先生方の負担が大きい
- ・ さらに授業改善を続けていく必要がある
- ・ 小学校でのクラス替えができない
- ・ 学校の情報が地域に届かない
- ・ 少人数で人間関係が難しい

令和7年度 児童生徒数推計調査票(抜粋)

学校名/年度(令和)	7	8	9	10	11	12	13
池田小学校(1年)	18	16	14	16	21	10	8
池田小学校(全校)	182	164	142	120	114	95	85
会染小学校(1年)	20	31	14	11	16	16	11
会染小学校(全校)	184	176	154	131	120	108	99
高瀬中学校(1年)	64	73	72	72	54	57	38
高瀬中学校(全校)	195	204	209	217	198	183	149

※今回から3回にわたって検討委員会の報告を行います。次回は子ども、保護者、教職員に行ったアンケート結果について紹介します。

【問合せ先】

学校保育課 学校保育係

Tel (61) 1430

防火ポスター表彰式

11月6日、防火ポスター表彰式が松川村すずの音ホールで行われました。

池田町・松川村の小中学生から、火災予防を呼びかける力作90作品が集まり、12点の入選者が表彰されました。

池田町で入選した児童・生徒は次のとおりです。

【中学生の部】

木村捺々さん(高瀬中1年・銅賞)

【小学生の部】

田中 晴さん(会染小4年・金賞)

岡沢佳奈さん(会染小6年・銀賞)

荒井美音さん(会染小5年・努力賞)

丸山向日葵さん(池田小5年・努力賞)



民生委員・児童委員が改選されました

12月1日、民生委員・児童委員が全国一斉で改選され、池田町では、地区担当委員34人、主任児童委員2人が、厚生労働大臣の委嘱を受けました。新委員の任期は令和7年12月1日から令和10年11月30日までの3年間です。

地区の推薦を受けての選任です

民生委員・児童委員は、地区の推薦を受け、町の推薦会の審議を経て県知事の推薦により厚生労働大臣から委嘱されます。地域の皆さんの身近な相談役として、行政や専門機関とのパイプ役を務めます。

お気軽にご相談ください

民生委員・児童委員は「非常勤の特別職の地方公務員」であり、守秘義務があります。個人のプライバシーの保護に配慮した相談支援活動を行います。

【問合せ先】

健康福祉課 福祉係
Tel (61) 5000

担当地区	氏名 (敬称略)
豊町	中島 孝
一丁目南部	矢口 澄子
一丁目北部	中村さえ子
吾妻町東部	中山 博
吾妻町中部・西部	田倉美恵子
東町	今溝 良司
二丁目	縣 美智子
三丁目東部	小野澤友子
三丁目西部	薄井 百子
四丁目東部	青木 由美
四丁目西部	北條由美子
五丁目	荻窪 登
堀の内	飯島 初枝

担当地区	氏名 (敬称略)
正科	村山くみ子
中島	太田 泰子
法道・半在家・千本木台	工藤利枝子
花見・相道寺	和澤 敬子
七五三掛・竹原・滝中	矢口 典子
滝南・滝の台・田の入	内山 歌子
林中4・6	西澤 みち
林中1・2・3・5・7	平林 昇
渋坂・坂下	片瀬 敏雄
新屋敷・中木戸	平野 和仁
渋南・渋原・渋西	高山 明男
内鎌4・5・6・8・10	藤田 亨
内鎌1・2・3・7・9	縣 邦彦

担当地区	氏名 (敬称略)
和合	養手 孝子
十日市場・高瀬橋南	藤本 正二
鵜山	勝野 愛子
中之郷	袖山由起子
南台	高野 重幸
三ツ農・平畑・足沼・前田・菅の田・堀越・日影栗本	荒田 久子
平出・坂森・日影山・実業・梶の尾・足崎・日野・水堀・桃の木神出・大峰	荻窪 政信
陸郷	平松 俊子
池田小学校区	梅牧 洋子
会染小学校区	原 リエ

池田町消防団 秋季訓練を行いました

池田町消防団では、11月9日に秋季訓練を行いました。

訓練の内容は、消防団員にどのような訓練をしたいか事前にアンケートを取り、今回は次の3種類を行いました。

① 新入団員・指揮・旗手を中心とした規律訓練、分列行進

② 緊急走行時の注意点説明、昨年購入した低水位ストレーナーの使用

③ 地震対応ディスカッション

今回初めて行った地震対応ディスカッションは、実際に地震が起きた際に予想される被害状況（道路・建物や、家族・近所の方の状況など）を考え、自分自身はどのような行動をするか。どのように動くことができるかを話し合いました。このディスカッションの結果を元に消防団マニュアルの見直しを検討します。

【問合せ先】総務課 危機管理対策室

Tel (62) 3131



▲分列行進



▲地震対応ディスカッション



ミニキエーロDIY入門を
開催しました

10月4日に移住定住係の「移住者力フェ」とのコラボ企画で「ミニキエーロDIY入門」を開催しました。8組の参加者とキエーロについて講座を通して理解を深めてもらい、実際にミニキエーロを制作していただきました。



キエーロとは？

キエーロとは黒土に含まれる微生物により、生ごみを分解・消滅させる非電動式の生ごみ処理機です。通常の生ごみ処理機と違い、投入した生ごみが形として残らずに消滅するため、もえるごみとして出すものが少なくなります。



「ごみの量が減った！」参加者の感想

参加者の方に1カ月使用してもらい、フィードバックをもらいました。

そのなかで「もえるごみの出す回数が減った」という感想をいただきました。生ごみをキエーロに投入することで、もえるごみから「腐るもの」が取り除かれ、もえるごみの袋の容量がいっぱいになるまで一時保管ができるようになったと実感されています。

また、「入れたはずのものが何日かして掘り返すとなくなっているのが面白い」や「ごみとして出していたものの質が変わった」など、変化を楽しみながらミニキエーロを使っていただけでした。

参加者の中には屋根の枠組みに天然塗料の柿渋を塗り、見た目をよくされた方もいます。



【問合せ先】住民課

環境係

Tel (62) 2203

ごみ排出量 前年比

品目	R7年10月 排出量	R6年10月 排出量	比較
可燃ごみ	107.64 t	105.04 t	↑ 2.60 t
不燃ごみ	0.01 t	0.08 t	↓ 0.07 t

創造館だより

スタインウェイ・バレンタイン公演演奏会

日頃のピアノ練習の成果をご家族やお友達に聴いてもらいましょう

《日時》 2月14日（土）

午後1時30分～4時30分（予定）

《定員》 15人 ※定員になり次第締め切り

参加希望の方は、1月9日（金）午前9時から受付を開始しますので、創造館または交流センターかえでに設置のチラシをご確認の上、創造館へ電話にてエントリーをお願いします。

エントリー手続き終了後、募集要項に必要事項を記入して創造館へお持ちいただくか、FAXにてお申し込み下さい。

● 1、2月のヨガ・太極拳教室はお休みです。

● 創造館は、1月4日から開館します。

【問合せ・申込先】

池田町創造館 Tel (62) 6065

※月曜日は休館です。（月曜祝日の場合は、翌火曜休館）

北アルプス展望美術館だより

冬期休館のお知らせ

《期間》 12月11日（木）～2月28日（土）

【問合せ先】

北アルプス展望美術館（池田町立美術館）

Tel (62) 6600

空き家と住まいのお片づけ講座レポート

今からできるうちの整理しませんか？

昨年10月と11月に、片づけ専門の講師をお招きして『空き家と住まいのお片づけ講座』を交流センターかえでにて実施しました。各回、多くの参加者にご来場いただき、お片づけに関するヒントを楽しく学ぶことができました。今回は、その中から『お片づけのポイント』をお伝えします。



今日から始める片づけの5ステップ

① 小さなエリアを選ぶ

- 一度に全部やろうとせず、引き出し1つ、棚1段など、無理なく完了できる範囲から。

② 全て出し切る

- 片づけ対象の場所から全て出し「必要・不要・保留」で分ける。
- 迷った物は保留ボックスに入れ、期限を決めて再判断。

③ 必要なものだけ戻す

- 1年以上不使用な物は、今後も使わない可能性大。
- 同じ用途の物は、最も使いやすい物1～2点に絞る。

④ 定位置を決める

- 使用頻度の高い物は取り出しやすい場所に、機能や用途ごとにグループ化。必ず判断の期限を設ける。

⑤ ラベリングで分かりやすく

- 収納場所にラベルを貼ると、誰でも元の場所に戻せる。



片づけ費用を抑えるための3つの視点

「目的」と「範囲」を明確に

遺品整理なら「思い出の品は家族で選別、家具類は業者へ」など、役割分担を事前に決める。



生活の変化を見越した想定をしておく

老後を考えた整理なら「将来使わないもの」を今のうちに手放すことで、後々の業者費用を削減。



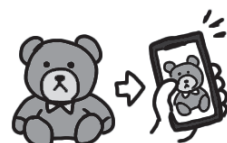
得意・不得意を見極める

書類整理は自分で、粗大ごみの搬入は業者に、など。



心に残った講師の言葉

『品物なくとも思い出語れる』



物そのものではなく、思い出が大切。写真に撮ってデジタル保存しましょう。



公民館から

いきいき元気！みのり塾

いきいき元気！みのり塾の第6回講座「北アルプス展望美術館を楽しくもう！〜長野県立美術館交流名品展〜」を開催しました。

展示作品を長野県立美術館の学芸員の方に特別に解説をしていただきながら鑑賞を行いました。解説を聞きながら鑑賞を行うことで作品について深く知ることができ、より一層楽しめました。



青少年育成町民運動推進大会

11月9日に、交流センターかえでで第36回青少年育成推進大会を図書館まつりと併せて開催しました。

交流活動、地域貢献活動等を実施した池田小学校児童会、会染小学校児童会、高瀬中学校生徒会が表彰されたほか、講演会ではNPO法人子どもとメディア信州代表理事の松島恒志さんから、子どものスマホやネットとの上手な付き合い方について、事例なども交えてわかりやすくお話しいただきました。



オーケストラの音色が響く 県民コンサートを開催

11月22日に、交流センターかえでで「松本交響楽団 県民コンサートin池田」を開催しました。オーケストラによる、ワルツ、

ホルカなどの演奏のほか、池田・会染小学校合唱団との共演や参加者全員の合唱も行い、会場一体となって音楽を楽しみました。



大北地方子ども会 育成フォーラム

11月15日に、大町市のサンアルプスおおまちで第27回大北地方子ども会育成フォーラムを開催しました。

大北地方の小中学生が集まり、活動発表やモルックなどを行い、池田町からは鶴山地区の「秋祭り・鶴山こどもみこし」についての活動発表を行いました。



【問合せ先】

交流センターかえで

Tel (62) 2058

総合体育館から

第53回 池田町ソフトボール大会結果

5月〜9月にかけて第53回池田町ソフトボール大会が開催されました。今年度は中島・千本木台チームが加わり全10チームで、A・Bそれぞれのリーグ戦が行われました。世代を超えた交流の場となり、親睦を深めながらも白熱したリーグ戦となりました。結果は次のとおりです。

【Aリーグ】上位3チーム	
優勝 三丁目	8勝
準優勝 滝沢	5勝3敗
第3位 堀の内・東町	4勝4敗
【Bリーグ】	
優勝 中島・千本木台	6勝2敗
準優勝 渋谷見	6勝2敗
第3位 和合	4勝4敗

全国大会出場選手の声

○中島湊仁さん（高瀬中）
《参加大会》第8回日本スケートボード選手権大会
《結果》6位（決勝35人）
《感想》自分のできることをやり切り、目標としていた「決勝進出」を達成できて嬉しかった。次はメダルを目指します！

○池田町には北信越大会以上の大会出場者への報奨金制度があります。

【問合せ先】総合体育館 Tel (62) 7654



本のひろば

池田町図書館 Tel 62-5659

☆開館時間 火～金曜日・・・午前 10 時～午後 6 時
土・日曜日・・・午前 9 時～午後 5 時
月曜日以外の祝日・午前 9 時～午後 5 時
☆1月の休館日 1～4・12・19・26～31 日
(4日まで年始休館、5日は特別開館、27～31日は特別整理休館です)

新着書ピックアップ

ゆきのひのさんぽ

とりこえ まり 作
アリス館 刊



雪が降ったあと散歩道を歩く、そらくんと、猫のチャイ。雪だるまを作りますが、翌日、目や口に使った木の実がなくなっている…。

陽ちゃんからのそよ風

山崎 ナオコーラ 著
河出書房新社 刊



友達がいなくて小学五年生のアマネは、ある日、人気者の陽ちゃんに「女子みんなで遊ぼう」と声をかけられた。やがて大人になったアマネが辿り着く「友情」とは。

古本屋という仕事 スローリーディング宣言！

澄田 喜広 著
青弓社 刊



読書好きや古本屋を始める人に送る『よみた屋』流の古本屋経営ガイドであり、ゆっくり読書術＝古本のスローリーディング宣言の書。

☆蔵書点検に伴う特別整理休館のお知らせ☆

期間：1月27日（火）～2月4日（水）

約86,000点の全資料の点検作業を行うため休館します。

この期間の資料返却は、交流センター正面玄関横の返却ポストをご利用ください。利用者の皆さまには、ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

なお、web検索、予約、ブックリスト等は通常通りご利用いただけます。

この機会に、スマホやタブレット等で読める『デジとしよ信州』を試してみませんか？

その他の新着書

昔話の民俗学入門 島村恭則
馬のこころ 瀧本彩加
シリアの家族 小松由佳
ひとりでの世に 谷川俊太郎
I (アイ) 道尾秀介
暁星 湊かなえ
しっぽのカルテ 村山由佳
蜂蜜パイ 村上春樹
おもちのおやど 植垣歩子

おうちで育てるキノコBOOK

深町貴子 辻堂ゆめ
ミステリ作家、母になる
新・解きたくなる数学
佐藤雅彦 [ほか]
名画で読む「音楽の秘密」 中野京子
成瀬は都を駆け抜ける 宮島未奈
まるごとわかる！世界の乗りもの大図鑑 DK社 [編集]
パンダおかたづけでんしゃ いりやまさとし

3月号掲載俳句募集

はがきまたはメールに作品1点を記入し、1月末日までに投稿してください。

作品には①地区名②氏名③電話番号④中学生以下の方は学校名と学年を明記してください。投稿多数の場合は、選者により選考（10句以内）して掲載します。なお、選者により語句の訂正等をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。

■あて先 〒399-8696（住所不要）
池田町総務課 総務係
Tel 62-3131
メール
soumu@town.ikeda.nagano.jp

※今月の投稿作品10句を順不同で掲載。作者の意図により、あえてふりがなをふらない場合等があります。ご了承ください。

紅葉散る旅の名残りの懐古園

薄井 保丞（南台）

亡き義姉の形見分け合ふ小春かな

矢嶋さほ子（十日市場）

念入りに保湿クリーム冬近し

中沢 初恵（十日市場）

大年や歌は大トリそば茹でる

平林 昇（林中）

秋麗のワイン祭りやジャズ流る

横山さゆみ（林中）

山々に初冠雪や一目惚れ

阿部 量（正科）

冬ざるるこはごは覗く抜歯痕

吉原美代子（五丁目）

日だまりに嫗とるところ小六月

荒井ふみ江（四丁目）

お見舞いの一筆箋や今年酒

降幡かほる（二丁目）

初雪や有明山に茜さす

北原 幻楽（二丁目）

今月の俳句

（池田俳句会選）



1月26日は文化財防火デー 〜貴重な文化財を火災から守ろう〜

1月26日は「文化財防火デー」です。昭和24年のこの日、法隆寺金堂が火災により貴重な壁画を失ったことをきっかけに、文化財を火災や災害から守るために制定されました。

日本各地には、長い歴史の中で受け継がれてきた寺院や神社、古民家、絵画や文書など、多くの文化財があります。それらは、私たちの暮らしと心を豊かにし、地域の誇りとなる大切な宝です。

松川村では観松院の銅造菩薩半跏像が国指定重要文化財に、池田町では八幡神社等が町の文化財に指定され、近隣では大町市の仁科神明宮本殿・中門が国宝に指定されています。

この日を中心に、全国で文化財防火訓練や防火設備の点検、啓発活動が行われています。文化財を守るためには、火気の安全管理や日頃の防災意識が欠かせません。私たち一人ひとりが火の取り扱いに注意し、地域の文化財を未来へ受け継いでいきましょう。



【問合せ先】北アルプス広域消防本部

Tel (62) 0119

地域おこし 協力隊通信

No. 121

皆さんお久しぶりです

こんにちは！ちょうど1年ぶりの協力隊通信となる笛木です。前回書いた内容をふと振り返っていたら、なんだか着任したてのことを思い出しました。

1年前池田町に引っ越してきたばかりの頃は、車の運転もできない都会っ子で、寒さにも弱く、料理もろくにできない都会っ子で、とにかく生活するだけで精一杯でした。ただ、池田町から眺める北アルプスの絶景を初めて見たとき、本当に感動して、移住してきて良かったと心から思ったのを覚えています。あれから約1年、様々なことを経験してかなり強くなったのではないかなと個人的には感じています。

この1年で印象に残っていることは？

11月にあづみ野いけだまちワインまつり2025が開催されましたが、昨年私は参加できなかったのが今年参加できて、とても心に残るイベントになりました。

ワインまつり実行委員会としてインスタグラムでの広告や投稿を担当し、本当に多くの方に来ていただいて、皆さんが池田のワインで笑顔になっている姿を見られてとても嬉しく、誇らしい気持ちになりました。

振興課
商工観光係
笛木 瑠海香



今取り組んでいることは？

私の担当はまちなか活性化、主に特産品開発なのですが、この1年で試行錯誤を繰り返して、今は池田の果物とハーブでスイーツを作ることに取り組んでいます。私のことを2丁目にあるシェアベースにぎわいで見かけた方もいるかと思いますが、その裏のキッチンを使って試作品作りをしています。いくつかそのスイーツをにぎわいで出せたらいいなと思っているので、完成した暁にはぜひ食べに来ていただけたら嬉しいです♪



2年目の目標は？

1年目はとにかく池田町のことが知って、町の方と一人でも多くお話することを目標にして、様々なイベントに参加しました。次は、その経験をかたちにするのを2年目の目標にしたいと思っています。私の任期が終わった後も、池田町になにか残せるようにこの1年間試行錯誤していこうと思います。こんな私ですが、2年目もよろしくお願いします！



池田小学校では、「自ら学び、共に考える子」を教育目標に、「魅力ある学校」ひとりひとりが、たからもの」を合い言葉に教育活動を進めています。最近の活動の様子を紹介します。

「なかよし広場（児童会祭り）」

11月12日の2校時から3校時にかけて、「なかよし広場（児童会祭り）」を開催しました。

児童会が主催し、校内7会場に分かれて、「射的」などの交流ブースが出され、縦割り班ごとに分かれて楽しみました。

「なかよし広場」のねらい

①異学年間の交流活動を通して、他学年の児童の様子を知りあうとともに、一緒に遊ぶことの楽しさや心を通わすことの大切さを感じ、よりよい人間関係を築くことができる

②交流ブースでの活動を通して、各委員会の児童会活動について広く知り、来年度への見通しをもったり、積極的に活動に関わりうとする意欲をもったりできる

各会場では、子どもたち同士で楽しそうに相談したりプレーしたり、また、高学年の子どもたちが意欲的に活動・運営したりしました。ねらいが達成できた活動となりました。



子どもたちの感想

「クイズはとっても難しかったけど、みんなで相談して答えを出すことができた。当たって嬉しかった」

「ストラックアウトで、1発で当たって嬉しかった。まわりの友だちが、『ガンバレ！』って応援してくれてすごうれしかった」

「6年生のお兄さんお姉さんが、優しくやり方を教えてくれたので、楽しめました」など、充実した「なかよし広場」の時間を過ごせた様子が伝わってきました。

今後も、子どもたちが主役の学びや活動を通して、「自ら学び、共に考える」子どもに育つよう温かく見守り、支援していきます。

在宅介護者に給付金を支給します

町では、家庭において重度の要介護者または重度心身障がい者の介護をしている（介護していた）方に対して、介護者の孤立化の防止および負担軽減を図り、心身共に健康な生活が送れるよう支援することを目的に、在宅介護者給付金を支給します。

《給付対象者》

次の2つの要件を満たす方

【要件1】令和7年1月1日～12月31日の1年間の内180日以上次の①または②の者を在宅にて介護していた介護者（入院期間などは除く）

① 重度要介護者

65歳以上で要介護認定4、5または、認知症日常生活自立度Ⅲ、Ⅳ、Mに該当する者

② 重度心身障がい者

障害児福祉手当または、特別障害者手当の受給者

※①の認知症日常生活自立度について、介護保険認定（更新）等申請時に係る主治医意見書、認定調査票の区分で、どちらかが該当となれば対象となります。

【要件2】令和7年中に受診した健康診断や医療機関での血液検査の結果等を町に提出し、町の保健指導を受けることに承諾した介護者

健康診断等未受診の方は、2月1日（日）・2日（月）に町で実施する健康診断の対象となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

・事前申し込み必要

・申込締切1月16日（金）

《給付額》

重度要介護者または重度心身障がい者1人につき年3万円

《申請期間》

2月2日（月）～2月27日（金）

《申請方法》

町で【要件1】に該当することが確認できた方には1月末の予定で申請書類を送付します。必要事項を記入の上ご提出ください。

【要件1】に該当する方で町から申請書類が届かない方や、ご不明な点がある方は、問い合わせ先までご連絡ください。

【問合せ先】

健康福祉課 ふくしの相談係・福祉係・健康増進係

TEL (61) 5000

歯周疾患検診を受けましょう

町ではの健康づくりの一環として節目年齢の方を対象に大北管内の歯科医院で利用できる歯周疾患検診のクーポン券を6月に送付しています。まだご利用されていない方は早めにご利用ください。

《有効期限》令和8年3月31日(火)

《対象者》池田町に住民票があり、今年度中に20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳のお誕生日を迎える方

【問】健康福祉課健康増進係

Tel (61) 5000

CAPカフェ開催のお知らせ

CAPカフェは、こどもの一番身近にいるパパママにこどもの安心安全のために必要なことを知ってもらう場です。

こどもを守るために、まずはパパママが余裕を持ち、安心安全を感じていることが重要です。日々頑張っているパパママを応援するための時間ですので、お気軽にご参加ください。

《開催日時》1月20日(火)

午前10時～11時30分

(受付9時30分)

《場所》

総合福祉センターやすらぎの郷

《対象》これからパパ・ママになる方

0～3歳児の保護者の方

《託児》

希望者のみ別室で託児を行います。

《参加費》無料

《申込》1月16日(金)までに参加人数および託児希望の有無をお申し込みください。

《定員》10人

【問】健康福祉課こども家庭センター

Tel (61) 5000

確定申告講座開催のお知らせ

大町税務署では、大町市有線放送電話農業協同組合と共催で、スマートフォンを使った確定申告講座を開催します。便利になった国税庁ホームページに掲載の「確定申告書等作成コーナー」をこの機会にぜひ体験ください。

《会場》

大町市有線放送電話農業協同組合

《日時》

1月27日(火)、2月3日(火)

各日とも午前10時～11時30分

《定員》各日とも10人

《申込》事前に大町市有線放送電話農業協同組合(Tel (22) 1297)までお申し込みください。

《持ち物》スマートフォン、マイナ

ム「鹿島荘」ほか

バーカード、マイナンバーカードのパスワード2種

①英数字6～16文字のパスワード(署名用電子証明書)

②数字4桁のパスワード(利用者証明用電子証明書)

【問】大町税務署総務課

Tel (22) 0410 (自動音声案内)

で「2」を選択してください

令和8年4月採用

北アルプス広域連合

会計年度任用職員 募集

北アルプス広域連合では、次の職種の会計年度職員を募集します。募集の詳細については、広域連合ホームページをご覧ください。募集要領等ご確認の上お申込みください。

○募集の概要

《職種》①一般事務、②土木技師、③ケアマネ、④要介護認定調査員、⑤環境衛生指導員、⑥リサイクル指導員、⑦資源物等受入職員、⑧看護師、⑨相談員、⑩支援員・介護員、⑪調理員

(障がい者の方を対象とした募集も行っています)

《募集人数》各職種 若干名

《勤務先》広域事務局・エコパーク・大町リサイクルパーク・養護老人ホーム「鹿島荘」ほか

《申込》広域連合ホームページ掲載の申込書または市販の履歴書に必要事項を記入の上、郵送(受付期間必着)または直接、北アルプス広域連合事務局総務課総務係等へ

《受付期間》

12月22日(月)～1月23日(金)

《面接日》2月7日(土)

【問】北アルプス広域連合

Tel (22) 6764

ビニールハウスは大事な資産

強い寒気が到来する1～2月、強風が発生する3～5月は自然災害の多発する時期です。

最近は各種経費高騰によって園芸施設資材も値上げ傾向です。

被災した場合の負担軽減策に、園芸施設共済をご検討ください。

【問】NOSA I

長野北アルプス支所

Tel (22) 8488

お詫びと訂正

広報いけだ12月号にて大町税務署の電話番号の記載に誤りがありました。

《誤》Tel (62) 0410

《正》Tel (22) 0410

ご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

■ 1月の休日緊急当番医等（当番機関は変更になる場合があります。確認してから来院してください）

期 日	医療機関名		電話番号
医 科	1日(木・祝)	池田・松川 あづみ病院	62-3166
		大町市内 いしぞね内科・外科クリニック	23-2555
	2日(金)	池田・松川 せりざわクリニック	62-3000
		大町市内 柿下クリニック	21-1230
	3日(土)	池田・松川 吉村医院	61-5666
		大町市内 遠藤内科医院	22-0031
	4日(日)	池田・松川 みどりクリニック	62-5225
		大町市内 小野医院	22-0047
	11日(日)	池田・松川 は一ぶの里診療所	62-0210
		大町市内 平林医院	22-2525
	12日(月・祝)	池田・松川 若林医院	62-2105
		大町市内 横澤内科医院	22-0371
	18日(日)	池田・松川 あづみ病院	62-3166
		大町市内 野村クリニック	85-0085
	25日(日)	池田・松川 近藤医院	62-9187
		大町市内 いしぞね内科・外科クリニック	23-2555

診療 時間	■医 科	午前9時 ～ 午後5時
	■歯 科	午前9時 ～ 正午（要事前連絡 受付時間午前9時～11時）
	■薬 局	午前9時 ～ 午後5時30分

■ 1月の上水道休日緊急当番店

期 日	店 名	電話番号
1日(木・祝)	(有)岡村設備工業	090-4823-0763
2日(金)	(株)G C I	22-3145
3日(土)	(有)コーヨー住宅設備	62-3529
4日(日)	ルピナ中部工業(株)	070-6510-7288
10日(土)	(有)エヌ・ケイ設備工業	0263-83-2252
11日(日)	スザフ設備	85-0833
12日(月・祝)	(有)下里組	62-9367
17日(土)	(株)信濃熱学	0263-88-5706
18日(日)	佐藤設備	62-5320
24日(土)	安曇さく泉工業(株)	0263-72-4512
25日(日)	(有)一本木建設	22-8498
31日(土)	(株)長澤設備工業	070-2643-3473

■ 1月の納税等

国保税、後期高齢⑦・固定資産税④ 【納期限 2月2日(月)】
※口座振替日は1月29日(木)です。前日までに残高の確認をお願いします。

期 日		医療機関名	電話番号
歯 科	1日(木・祝)	青木歯科医院(松川村)	62-9888
	2日(金)	にこにこデンタルクリニック(大町市)	23-5612
	3日(土)	あづみ病院歯科口腔外科	61-1168
	4日(日)	平林歯科医院(大町市)	22-1149
	11日(日)	きらり歯科医院(松川村)	62-0005
	12日(月・祝)	宮下歯科医院(大町市)	22-0297
	18日(日)	竹内歯科医院	62-2151
	25日(日)	砂田歯科医院(大町市)	22-0648

期 日		薬 局 名	電話番号
薬 局	1日(木・祝)	アイン薬局あづみ池田店	61-5021
		フロンティア薬局安曇野店	61-5500
	2日(金)	なつめ薬局	85-0536
	3日(土)	松川とをしや薬局	61-1527
	4日(日)	内川薬局板取	62-9912
	11日(日)	スヤマ薬局あいそめ	62-0208
	12日(月・祝)	ナシダ薬局	62-6370
	18日(日)	キムラ薬局	62-5210
		高瀬薬局	62-1125
	25日(日)	内川薬局板取	62-9912

■ 1月の主な行事

期 日	行 事 名
17日(土)・31日(土)	子どもスキー教室
18日(日)	消防団出初式

※天候やその他の理由により中止・変更となる場合があります。

■人の動き

12月1日現在 ()内は前月比
●人 □ 9,017人(－24)
男 4,372人(－14) 女 4,645人(－10)
●世帯数 4,107世帯(－1)

6年ぶり

ワインまつりを

盛大に開催しました

11月1日にあづみ野池田クラフトパークで「あづみ野いけだまちワインまつり2025」を開催しました。

昨年はワインマルシェとして創造館前で開催しましたが、今年は6年前までと同じ野外ステージ周辺で、総勢750人ほどの参加者を迎え、盛大に開催することができました。

ワインは昨年に引き続き池田町産のワインをメインに揃えたほか、能登半島地震被害を受けた石川県の復興応援として穴水町産のワインも取り寄せました。

また、穴水町へ1万円以上の寄付が集まりました。

イベントは、長野市出身のジャズシンガー汐入規予さんに加え、池田町在住の関克久さんが代表のAzumino Jazz ProjectによるLIVEを行い会場を盛り上げてくれました。

ジャズファンはもとより、なかなかジャズを聞く機会が無い方も、ワインなどを飲みながら音楽



に聞き入ることができ、ワイン・風景・音楽と3つを一度に楽しめる贅沢なイベントとなりました。

最後には、ワイン6社のボトルワインが2本ずつで12本と、池田町産コシヒカリが10人に当たる抽選会も開催し、大いに盛り上がり

ました。今後ますます地元飲料で町おこしをしていければと考えています。

【問合せ先】あづみ野いけだまちワインまつり2025実行委員会

(事務局 振興課 商工観光係)
Tel (62) 3127



▲ジャズライブの様子



▲食事ブースは20店舗が出店



▲ワインは町内外から6銘柄を用意

空き家に
困って
いませんか?

売りたいまたは
貸したい

空き家バンク
へ登録



※補助制度が
利用
できます

改修事業 上限 **50万円**
整備事業 上限 **30万円**

解体を
考えている

※補助制度が
利用
できます

解体補助金
定額 **50万円**



費用がすぐわかる!
解体費用
シミュレーター



※補助制度の利用には、事業実施前の申請が必要です

相談だけでもOK! 悩んでいたなら、まずはお問い合わせを! 池田町役場 総務課移住定住係 TEL:0261-62-3131

地域密着! お任せください

365日対応! 安心サポート

ひかりあづみ野

Net CATV TEL
インターネット テレビ 電話

0120-353-055

広告を掲載しませんか? 掲載のお問い合わせは、池田町総務課総務係 Tel 62-3131 へどうぞ。